

高森町 小中高を貫く「CAN-DO リスト」の形での各ブロック到達目標					
学年等		前期（小学１～４年）	中期（小学５・６年、中学１） 年	後期（中学８・９年）	高校（１～３年）
聞くこと		- はっきりとくり返して話される英単語や英語による２～３文程度の簡単な話題を理解することができる。 - 学校や生活の中でよく使用する簡単な英会話表現を理解することができる。 - アルファベットの名前を聞いて、文字を選ぶことができる。	初歩的な語彙や表現での会話や文章、自己紹介、電話でのやり取りなどを聞いて、主な内容を聞き取ることができる。	やや長めの文章やさまざまな場面で話されるまとまった英語を聞いて、話し手に聞き返したり、概要や要点を整理したりして、内容や話し手の考えや意向を正確に聞き取ることができる。	- 社会的な話題や時事問題についての説明を聞いて、情報の概要や要点をとらえることができる。 - 社会的な話題や時事問題を含む様々な事柄に関する対話を聞いて、情報の概要や要点を捉えることができる。
読むこと		身の回りの英単語を見て、一文字ずつ文字通りに読むことができる。	初歩的な語彙や表現で書かれた文章（会話文、紹介文、日記、絵はがき、物語など）を読み、その主な内容を読み取ることができる。	物語や伝記、記事、説明文などを読み、自分の感想や意見を述べることができるように、その内容や大切な部分を整理しながら正確に読み取ることができる。	- 社会的な話題や時事問題についての説明を速読して、情報の概要を捉えることができる。 - 説明や物語などについて精読して、要点や詳細を捉えることができる。 - 説明や物語などについて、表現を工夫して聞き手に伝わるように音読や暗唱ができる。
話すこと	やり取り	学校や生活に関する簡単な話題について、英語の定型表現を使って１～２往復程度のやり取りをすることができる。	初歩的な語彙や表現を使って、自分自身のことや、身近な話題（体調をたずねる、電話の会話、道案内、お願いなど）、体験したこと、読み物の感想などについて短い会話（やり取り）をすることができる。	身近な話題（食事の会話、さそい、道案内、電話の会話）や聞いたり読んだりしたことについて、感想や意見を述べ合ったり、問答するなどして、会話（やり取り）を続けることができる。	国内外の様々な話題（文化・伝統・習慣、文化遺産、環境、人権等）について、学んだことや経験したこと、調べた情報に基づいて、話し合ったり、課題解決に向けて結論をまとめたりすることができる。
	発表	- はっきりとくり返し話された英単語や英語のごく簡単な会話表現について、音やイントネーションの正確さを意識しながら発音することができる。 - 自分に関する簡単な情報について、英語の定型表現を使って２～３文程度で伝えることができる。	初歩的な語彙や表現を使って、自分自身のこと（自己紹介、一日の生活、学校行事、思い出の行事等）や体験したこと、読み物の感想等について発表することができる。	身近な話題（日本文化紹介、修学旅行、中学校生活など）について、理由や根拠を付け加えながら、まとまりのある内容で発表することができる。	国内外の様々な話題（文化・伝統・習慣、文化遺産、環境、人権等）について、学んだことや経験したことに基づき、伝えたい内容を整理して発表することができる。
書くこと		アルファベットの太文字・小文字をブロック体で書くことができる。	初歩的な語彙や表現などを使って、身近な話題（自己紹介、一日の生活、学校行事、友達・家族のこと週末の出来事）や体験したこと、感想等を４文以上で書くことができる。	様々な話題（日本文化紹介、手紙、修学旅行、レポート、中学校生活など）について情報や自分の考えなど読み手に正しく伝わるように、文章の構成を意識して６文以上で書くことができる。	- 学んだことや経験したことから得た情報や自分の考えなどについて、目的に応じてまとまりのある文章を書くことができる。 - 文章の構成（Introduction-Main Body-Conclusion）を考えながら書くことができる。